

# Rotary SASEBO WEEKLY

R.I. D.2740 JAPAN  
佐世保ロータリークラブ

会 長:古賀 巖 幹 事:大久保 利博  
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内  
例会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日)  
<http://www.sasebo-rc.jp/>

TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323  
TEL 0956-23-8181

E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 30 年 10 月 10 日

第 3,326 回例会

NO 14

《本 日》会員数 79 名(出席免除会員 23 名)・出席 49 名・免除者欠席 11 名・欠席 19 名・ビジター 0 名・出席率 62.03 %

《9月26日》会員数 79 名(出席免除会員 23 名)・出席 56 名・免除者欠席 10 名・欠席 13 名・メークアップ 13 名・修正出席率 100.00 %

## 卓 話

### 『親和アートギャラリー 収蔵品と館内のご案内』

親和アートギャラリー  
学芸員 藤松 綾子 様



親和アートギャラリーは、ふくおかフィナンシャルグループの設立5周年を記念して平成24年4月5日に開館しました。地域貢献活動の一環として、親和銀行が収集・所蔵してきた美術品を地域の皆様に無料で公開しています。親和銀行が美術品の収集を始めたのは、終戦後の混乱期に地方の優れた美術品が国内外へ散逸することを危惧したことに端を発し、昭和20年代から50年代にかけて行われました。その中で、著名な画家たちの作品や歴史的に価値のある美術品なども収集の対象となっていました。

当館は旧九州銀行本店1階を全面改修し、6つの展示室とホワイエと呼ばれる多目的スペースに、近現代の絵画、肥前陶磁器、ロシアイコン(聖像)、彫刻など約140点を展示・公開しています。

各展示室の特徴を展示作品とともにご案内します。絵画の展示室は3室あり、季節展示室と絵画展示室1は館内で唯一の企画展示室です。数ヵ月毎にテーマを設けて展示替えを行っています。現在は「秋季展～人を描く」(10月31日まで)と題して、日本を代表する洋画家の一人、小磯良平のドローイング「少女像」や、東京藝術大学で小磯良平研究室に学んだ吉野谷幸重の油絵「大原女」のほか、長崎にゆかりの画家、末永胤生、北村綱義ら

が描いた親和銀行二代頭取の北村徳太郎の肖像画などを展示しています。

絵画展示室2は前半部分に長崎や九州にゆかりのある画家、または地域を描いた作品を展示しており、諫早にゆかりのある野口彌太郎の「呼子の船」や、長崎にゆかりのある横手貞美の「パリ風景」などをご覧頂くことができます。後半部分には近代の画壇を代表する梅原龍三郎の「ひまわりと李朝壺」や、東山魁夷の「月明」などを紹介しています。同展示室は常設展示室ですが、作品保護の観点から不定期で展示替えも行います。

陶磁器の展示室は2室あり、回廊型の陶磁器展示室1には江戸時代に伊万里港から欧州へ輸出された大型の陶磁器を中心に展示しています。また、陶磁器展示室2では今泉今右衛門、酒井田柿右衛門、中里太郎右衛門、三川内焼などを始め、江戸時代から現代までの肥前地域の陶磁器を見比べることができます。

このほか希少性の高い美術品として、ロシアイコンと彫刻(オリエントの出土品)があります。金庫室を改修した展示室にあるロシアイコンは、ロシア正教で受け継がれてきた聖像画です。「イコン」は像、イメージ、形という意味があります。中世に確立された原型となるイコンを踏襲しており、初期のキリスト教絵画を伝えるものと言われています。また彫刻はオリエントの出土品と考えられている石のレリーフや、天使や馬首を模った素焼きの造形物などです。

これらの美術品を公開する中で、地域への取り組みとして、学校や町内会などの団体を受け入れてのグループ鑑賞や、親和銀行が主催したインスタグラムを利用したフォトコンテストの入賞作品展、市内の放課後教室を対象と

したアートワークショップの実施、公立館への所蔵作品の貸し出しなども行っています。今後も、地域に身近な常設展示施設として多くの方にご利用頂けることを願っています。

## 例会記録

- ロータリーソング「それでこそロータリー」
- 卓話者  
親和アートギャラリー 学芸員 藤松 綾子 様

## 会長挨拶

会長 古賀 巖

2週間続けて週末に台風がやってきました。観光シーズンの週末に、続けてしかも今回は3連休中に台風が来ると、予定されていたものが中止になり経済的にもかなりの打撃を受けたようです。ただ、最悪のコースを辿りましたが、中国・韓国側に少しそれたことが幸いしたようです。また、昨日は地震もありました。震度1ではあったものの、震源が佐世保湾ということでもかなり驚いたところです。



今日、10月10日は1964年、東京オリンピック開会式の日ですが、結構色々な日が定められています。うちのクラブのメンバーに関係するものを一部ご紹介します。まずは、溝口尚則先生の「目の愛護デー」、次に木村公康エレクトの「トマトの日」、米倉洋一郎さんの「マグロの日」、そしてもう一つ加納洋二郎さんの「缶詰めの日」だそうです。釣り好きの方には「釣りの日」です。こうやって、その日を調べるのも意外と楽しいものがあります。

今月10月のロータリー特別月間は、経済と地域社会の発展月間と米山月間です。地元団体を含む地域ネットワークの向上、雇用創出、支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減、経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事する事を目指す、専門職業人のための奨学金支援を強調する月間となっておりますが、各クラブ個別には意外と取り組みにくい感じがします。言葉を大きく捉えるならば、佐世保でも昨今の町おこしや、佐世保の為に働こうとしている学生や青年ということになるのでしょうか。

さて、本日の卓話は、親和銀行アートギャラリーの藤松綾子さんです。昔から、親和銀行の美術品は、内外から高い評価を受けてい

るものが多いと聞いております。個人的に、もっともっと美術に興味を持てるようにならないといけないと考えますので、本日のお話がきっかけになればと思います。

## 幹事報告

副幹事 廣瀬 章博

1. 国際ロータリー日本事務局  
業務推進・資料室  
「10月24日：世界ポリオデー」国際ロータリー提供のリソースのご案内  
①世界ポリオデーにむけて  
②ロータリーオンラインショップのご案内
2. 第1ゾーン EMGA 佐原 <sup>はじめ</sup>元さん  
第2ゾーン EMGA 野口 英一さん  
第3ゾーン EMGA 大室 <sup>おむろ</sup><sup>すぐる</sup> 備さん  
EMGA=恒久基金/大口寄付アドバイザー  
メジャードナー顕彰午餐会のご案内  
日時/2018年11月19日(月)  
9:00～ 登録開始  
会場/神戸ポートピアホテル  
登録料/10,000円 ガバナー事務所負担  
該当会員/田中丸善保会員、福田金治会員、池田 豊会員
3. 2017～18年度 IMホストクラブ  
佐世保西RC・佐世保東RC  
インターシティ・ミーティング報告書が届いております。
4. 聖和女子学院中学校高等学校  
校長 卜部 篤志 様  
『第37回チャリティーコンサート聖和音楽のつどい』開催について (ご招待)  
日時/2018年10月20日(土)  
13:30 開場 14:00 開演  
会場/アルカスSASEBO 大ホール

## 委員会報告

- ローターアクト委員会 委員長 草津 栄良  
9月30日(日)開催予定でしたローターアクト地区代表公式訪問例会は、台風の為延期となり、次の日程に変更となりました。  
日時/10月14日(日) 18:00  
会場/ホテルオークラJRハウステンボス



## ■地区大会実行委員会

### 地区大会幹事 納所 佳民

①本日は、毎例会後に行われています地区大会の委員会  
は中止とさせていただきます。

②10月24日(水)例会のご案内  
例会の中で地区大会の実行委員会を行います。今現在の進捗状況の報告を各委員会の委員長さんからお願い致します。目的は地区大会へ向けて、メンバーの周知徹底と意識の高揚です。地区大会まで約1ヵ月程となります。全メンバーでがんばっていきましょう。



## 朗遊会より

### 朗遊会 坂元 崇

10月6日(土)の朗遊会は残念ながら中止となりましたが、ソロプチミスト主催のチャリティーゴルフ大会は、10月30日(火)へ延期され、開催の予定となっております。我がクラブの会員の奥様方が主催されるチャリティーゴルフ大会ですので、お時間が許される方は、是非、ご参加お願い致します。参加される方は、来週の例会(10月17日)までに米倉、または坂元までご連絡をいただければ組み合わせを配慮させていただきます。よろしくお願い致します。



## 雑誌の時間

### クラブ会報・広報委員会 橋詰 文雄

皆さんこんにちは、クラブ会報・広報委員会の橋詰です。

本日は「雑誌の時間」ということで、ロータリーの友8月号に、「変化をチャンスに」という内容が掲載されておりましたのでご紹介したいと思います。

これは、2017年11月12日の国際ロータリー第2540地区の地区大会市民公開記念講演の要旨で、講演者はアサヒグループホールディングス株式会社の代表取締役会長の泉谷直木様いずみや なおきでした。

まず冒頭に、国連が毎年発表する「世界幸福度ランキング」において2013年、2014年、2016年に1位となったデンマークについてお話されていました。

何故、デンマークが1位なのかを現地に出向き理由がわかったそうです。

一つは、様々な趣味を持った人が色々なクラブ活動を行うことで、地域の人たちとの交流が生じ、この交流が上下関係でなく仲間となり、精神的にも文化的にも、非常に良い効果を及ぼしているとの事です。デンマークでは、国民一人当たり3つ程度のクラブに入っているそうです。皆様はどうでしょうか。

もう一つは、全国民の半分以上が、何らかのボランティアに参加している事だそうです。人のために何かをする、人を助ける、そんな意識を持つことで、ボランティアをする人も、それによって支えられる人も、非常に幸福を感じるという事だそうです。

デンマークは、この様に「親睦」と「奉仕」があることによって、国民の暮らしが豊かになって幸福度が上がっているのではないかと感じ、このことは、ロータリーの精神に通じるものがあると感じたそうです。ちなみに、我が国、日本の「幸福度ランキング」をホームページで調べてみましたら、2018年最新版において、156か国中54位で、主要7か国中最下位でした。

冒頭の話が長くなりましたが、ここからテーマの話になります。泉谷会長の「変化をチャンスに変える10のチャレンジポイント」の一部を簡単に紹介していきたいと思えます。

#### 【ポイント1】

- 「どうやって売るか」から「どうやって買っていたか」への基本発想の転換  
「どうやって売るか」はお客様を無視した社内議論であり、「どうやって買っていたか」は主人公がお客様になる。との事です。

#### 【ポイント2】

- 「思い込み」から「事実確認」への現場発想の転換  
お客様も市場もどんどん変化している中、その変化を分析・調査により事実を正確に把握する事。即ち、過去の思い込みで判断をするとお客様とのズレが生じる。との事です。

#### 【ポイント3】

- 商品開発は「社内発想型」から「市場発想型」への変革  
技術革新のみではなく、常にお客さまのニーズあるいはWants(望むもの)が重要である。



【ポイント7】

- ・「他人の意識」から「自分の意識・行動改革へ」トップは現場に足を運び、具体的な変化の事実をもって事実を指示することにより、社員全員の理解を得られる。つまり、言葉だけでは何も伝わらない。

【ポイント8】

- ・社内で仕掛ける時の発想の転換  
具体的な仕組みや制度を変更することで「またか」を「あれっ」と思わせる計画、キャンペーンを社内で仕掛ける。つまり、経営者が腹をくくり従来の仕事の仕方を変えること。

以上、「変化をチャンスに変える10のチャレンジポイント」との事で、その一部を紹介させていただきました。またこの他にも、「成功するコツはわからないが、失敗する要因は分かる」ということで、10項目のチェックポイントも紹介されていました。皆さまも今一度ご確認なさってみたらいかがでしょうか？

## 慶 祝

親睦活動委員会 一瀬 伸彦

○今月の誕生祝い

- 大久保利博さん (8日)
- 平尾 幸一さん (9日)
- 大神 吉史さん (11日)
- 川添 秀則さん (11日)
- 森 信正さん (18日)
- 川口 博樹さん (18日)
- 石田 謙二さん (21日)
- 坂本 敏さん (28日)
- 古賀 久貴さん (28日)



## ニコニコボックス

親睦活動委員会 福田 金吾

平尾 幸一さん、川添 秀則さん

石田 謙二さん

誕生月のお祝いありがとうございます。

古賀 巖 会長、廣瀬 章博 副幹事

親和アートギャラリー 学芸員 藤松綾子様の卓話に期待してニコニコします。

	◇	
ニコニコボックス	本日合計	5,000 円
	累 計	340,000 円

\* 10月 例会卓話者予定 \*

10月24日 地区大会実行委員会

10月31日 名誉会員

海上自衛隊 佐世保地方総監

菊地 聡 様

\* 西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定 \*

日時／10月23日(火) 16:10～

会場／西海学園高等学校 記念館1F 2年4組教室

\* 長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定 \*

日時／11月13日(火) 18:30(食事)～

会場／ホテルオークラJRハウステンボス

\* 西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メイクアップにもなりますのでご活用ください。

\* RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当：黒江 章雄)

(カメラ担当：萩原多恵士)

### クラブ会報委員会

委員 長 大神 吉史  
副委員長 黒江 章雄

委 員 長浜 陽介・萩原多恵士  
橋詰 文雄・安部 雅隆